

創造・参加・実践
No.753

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!
@dzc0159s



西日本旅客鉄道労働組合
〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階
TEL 06-6375-9869(代)
FAX 06-6373-4133
発行責任者 上村 良成
編集責任者 尾崎 裕介

中央本部青年女性委員会 「ユーススピリット2024in福知山」



開会式では、福知山地本青「昨年度の運動会で体をつか」ながら、篠山の地で交流を深め、年女性委員会和田委員長が、「い、今年度は協力して頭を使い、「欲しい」と述べた。

中央本部青年女性委員会は、9月8日(日)〜9日(月)丹波篠山市三ツトピアささやまにおいて、「ユーススピリット2024 in福知山 キラリ吹風〜みんなであわせ大豊咲!!」を開催し、JR西労組青年女性組合員の他、JR西日本連合やJR東海ユニオン、JR九州労組の仲間を合わせて、約150名が参加した。

キラリ吹風(ふくち) みんなであわせ大豊咲(だいほうさく)!! 150名の青女組合員が集結!

その後、参加者は福知山地本内の各駅名が付けられた15班に分かれて、施設内を使った「脱出ゲーム」を行い、スタッフが準備した全10問の謎解きを行った。

各班は、作られた精巧な問題に頭を悩ませながらも協力して問題を解くことで、仲間との交流を深めた。

2日目は、安全学習として、福知山線列車事故当日に對向列車の運転士であり、現在も福知山エリアで勤務されている杉山洋也氏(福知山地本)と後続列車運転士であった合田憲氏(福知山地本)の2名から、その時の

疑問を感じた時には、立ち止まることが重要と述べ、合田氏は、「日頃から、最悪のケースを想定し、対応をシミュレーションして、業務することが安全な考動に繋がると、青女組合員に語りかけた。

その後、「青年女性委員会として事故を語り継ぐために」と題して、グループディスカッションを行った。ディスカッションでは、「祈りの杜への訪問」労働組合でも過去の資料を使うべき」「自分たちが後輩を巻き込んで伝えることが重要」などの意見が出された。



中央本部青年女性委員会は、引き続き安全を基礎に労働組合の入口として仲間を作る活動を展開していく。ユーススピリット開催にあたり、準備いただいた福知山地本青年女性委員会の仲間感謝する。



事故当時の状況を語る杉山氏(上)と合田氏(下)

第1回組織対策会議開催 組織活動の現状報告・情報交換を行う

中央本部は、9月19日(木)、西阪急ビル地下会議室において、「第1回組織対策会議」を開催した。会議には

各地本総支部の組織担当者約20名が出席した。座長に川原副執行委員長

を選出して議事を進め、上村中央執行委員長は、「総合労働協約改訂交渉の妥結内容、世話役活動の重要性、JR総連をはじめ他労組の動

向」などについて挨拶した。その後、石田原組織部長

より、組織の充実、強化と拡大に向けた今年度の取り組みについて提起を行った他、JR総連内でのJR東海労働組合の経緯などについて情報共有が行われた後、各地本における組織活動の現状について情報交換を行った。

